

(別紙4(2))

事業所名 ケアサポートセンター千本今出川

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 3 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	面会時には家族に要望や意見を聞くようにしているが、職員に対して遠慮があったりして、なかなか本音や真の要望を聞くことが出来ていないと感じる。	入居者や家族に希望・要望・意見を聞く機会や方法を増やし、反映出来るようにする。	定期的な家族会の実施や面会時の聞き取りの他にも、アンケートや意見箱を工夫し、幅広く意見を聞くことが出来るようにする。	12ヶ月
2	4	地域との関わりを持つ機会、事業所のことを知ってもらう機会がまだ少ない。	行事や認知症講座などを通して地域に開放された事業所を目指す。	夏祭りや運動会の行事などに児童館の子ども達、地域住民を招待して交流が出来るようにする他、認知症講座の継続や運営推進委員会へ地域の様々な役割を持った方に参加して頂くことで、意見を聞き、事業所を知ってもらう機会を増やす。	12ヶ月
3	40	現在、夕食と週に1回の昼食を手作りで提供しているが、入居者の好みや希望を反映出来る機会が少ない。	入居者が食べたいもの、好きなものを提供出来る機会を増やし、「自分で決める」「自分で選ぶ」「自分で考える」力を発揮して頂ける支援をする。	昼食の手作り頻度を週に1回から2回、3回へと増やしたり、外食の機会を増やすなどし、献立を考える際には入居者の意見を取り入れ、入居者本位の考え方が出来るようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。